

第 76 回

“社会を明るくする運動”

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

倉吉市推進委員会

◆日時 令和 8 年 7 月 3 日（金）

午前 10 時 00 分～午前 10 時 30 分

◆場所 倉吉交流プラザ 2 階 第 1 研修室

次 第

- 1 開 会
- 2 市長あいさつ
- 3 来賓あいさつ
- 4 議長選出
- 5 協 議
 - (1) 第 76 回 “社会を明るくする運動” 倉吉市実施要綱（案）について
 - (2) “社会を明るくする運動” 倉吉市実施計画（案）について
 - (3) その他
- 6 代表者決意表明
- 7 議長解任
- 8 閉 会

重点事項

「就労・住居等の生活基盤づくりにつながる取組の推進」

「立ち直りを支える取組についての協力の拡大」

生きる力 支える力

再犯をなくせば地域はもっと豊かになる

しあわせ
「幸福の黄色い羽根」は、
犯罪や非行のない
幸福で明るい社会を
願うシンボルです。

僕が困ってるよ！

相談ののりよ！

一緒に働いしー！

一人で悩まないで！
抱え込まないで！

元気なの？
ちゃんと食べてる？



更生ペンギンの
ホゴちゃん

安全・安心な地域を作るためには、罪を償い再出発しようとしている人たちを地域で支える「更生保護」が重要です。彼ら・彼女らが、支援を受けられずに再犯や再非行を重ねることがないように、様々な立場から見守り、更生を支援する「更生保護ボランティア」の活動にご理解をいただき、力をお貸しください。



法務省ホームページへ
リンクします。

ご存知ですか？ 罪を償い再出発しようとしても、様々な困難が待ち受けているということを。

再出発しようとする人たちの現状を見てみると・・・

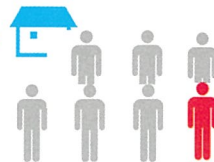
国内で検挙された人のうち
再犯者 **約2人に1人**



刑務所出所後5年以内に再び罪を犯して
刑務所に戻る人の割合 **約3人に1人**



刑務所出所時に住む場所がない人の割合
約7人に1人

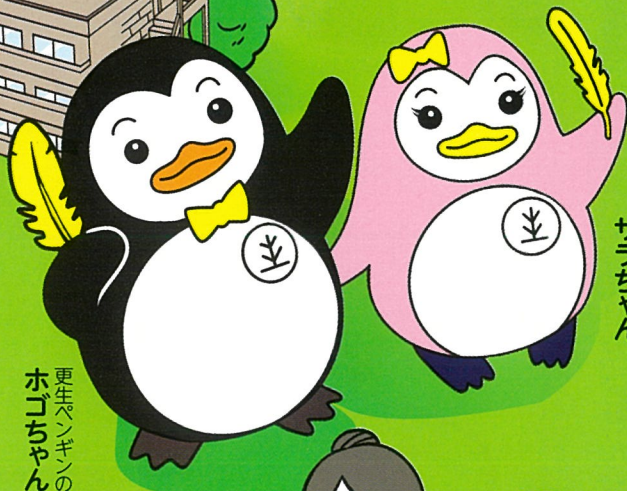


犯罪や非行からの再出発を支える地域の**5**つの仕組み

2 帰る場所がある

更生保護施設

刑務所等を出た後、帰る場所がない人たちに宿泊場所や食事を提供し、自立に向けた生活指導を行う民間の施設です。



更生ペンギンの
ホゴちゃん

更生ペンギンの
サラちゃん

1 相談できる人がいる

保護司

犯罪や非行により「保護観察」を受けることになった人の生活を見守り、様々な相談にのったり、指導をしたりしています。犯罪を予防するための地域活動などにも取り組んでいます。



3 働く場所がある

協力雇用主

犯罪・非行歴のため仕事に就くことが難しい人たちを、その事情を理解した上で雇用し、立ち直りを支援する事業者です。



4 先輩・友人がいる

BBS会

様々な問題を抱える少年に、兄や姉のように身近な立場で接することで、少年の成長を助ける青年ボランティア団体です。



5 優しく見守る人がいる

更生保護女性会

犯罪予防活動を行うとともに、青少年の健全育成活動のほか、子育て支援活動、更生保護施設への支援など、幅広い活動を行うボランティア団体です。



“社会を明るくする運動”

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

“社会を明るくする運動”は、すべての国民が犯罪や非行の防止と、犯罪や非行をした人の改善更生について理解を深め、犯罪や非行のない明るい地域社会を築くための全国的な運動です。

毎年7月は、“社会を明るくする運動”の強調月間及び再犯防止啓発月間です。

お問い合わせは
お近くの保護観察所まで



法務省保護局
公式X



法務省保護局
公式Instagram



法務省公式YouTube
チャンネル



“社会を明るくする運動”
ウェブサイト



リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。